



セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆様へ

仏大統領選に勝利したマクロン新政権が、仏議会選挙でも安定多数を獲得して盤石な基盤を確保したことで、EUの独仏協調体制が回復してユーロ崩壊リスクは当面鎮静したと言えるでしょう。

一方で、ユーロ離脱交渉における国内政治基盤が選挙の大敗で一気に弱体化したメイ政権の英国は、ブレグジットにより劇的な経済競争力低下のリスクを孕むことになり明暗を分けましたが、ユーロ体制が安定を取り戻したことにより、世界の金融市場は地球経済全体の安定成長軌道回復に伴い、総じて楽観が支配する穏やかな状況で推移しています。

実際に米国株式市場は史上最高値を再び更新し、欧州でも主要国株式市場はいずれも最高値圏にあつて、更に日本も日経平均2万円台に載せるなど、米国経済のリーマンショック以降続く息の長い景気回復トレンドが、日欧経済にも恩恵を与えて、先進国経済の安定が新興国経済の需要回復を促して、と世界経済の好循環につながっていると考えられます。

米国ではVIX（恐怖指数）と呼ばれる今後の相場変動率を予測する数値が、過去20年来最低水準に下がっていて、市場が楽観の極みにある一方で、実体経済の先行きに悲観的なエコノミストのコメントも多く、こうした注意深い楽観ムードは風相場を下支えしますが、価格変動を欲する市場エネルギーもけっこう蓄積されているかな、という現場感覚も感じます。

むべなるかな、大きな相場調整がいつ起きても不思議ではない平和的市場環境ですが、世界の实体经济自体が需要を増大させての裏付けある成長回復軌道であり、この先の相場変動も粛々と受け入れつつ、強固な長期的視点でポートフォリオを堅持して、「セゾン号」は淡々とすすんで参ります。

中野 晴啓

ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮していません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド SAISON Vanguard Global Balanced Fund

6月の市場動向

株式：【先行きへの不透明感が広がっているものの金融緩和が長期間維持されるとの見方を背景に堅調な展開】

米国経済がやや力強さを欠く状況となっていることが確認されたほか、米国の政治的な混乱への警戒やイギリスの欧州連合（EU）離脱交渉を巡る不透明感も根強いものの、物価の伸びが停滞していることを背景に金融緩和が長期化するとの見方が根強く、堅調な展開となりました。

債券：【途中まで上昇基調となったものの、終盤にユーロ圏で金融緩和の縮小が意識されたことをきっかけに下落】

先行きへの不透明感が広がっているほか、景気が緩やかに改善するなかでも物価の伸びが予想ほどには高まらなかったことから金融緩和の長期化観測が強まり、途中まで上昇したものの、終盤、ユーロ圏で金融緩和の縮小が意識されたことをきっかけに反落に転じました。

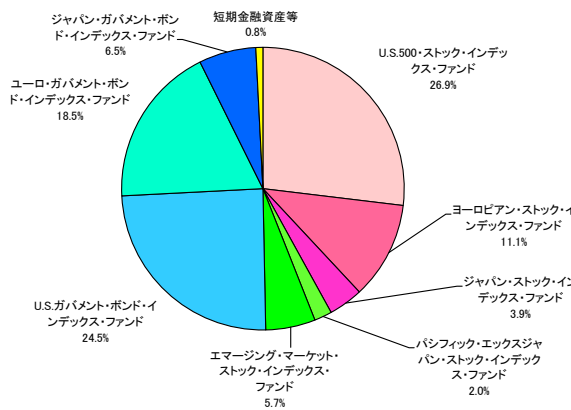
為替：【ユーロの堅調な展開とドルの軟調な展開が継続。円は下落し、対ドル、対ユーロで円安】

米国で利上げ観測が後退してドルが軟調な展開となる一方で、ユーロは域内経済の先行きに対する見方がやや改善するなかで、終盤に金融緩和の縮小が意識されて上昇しました。金融緩和縮小への道筋が見えず、金融緩和の長期化観測が高まっている円は下落しました。

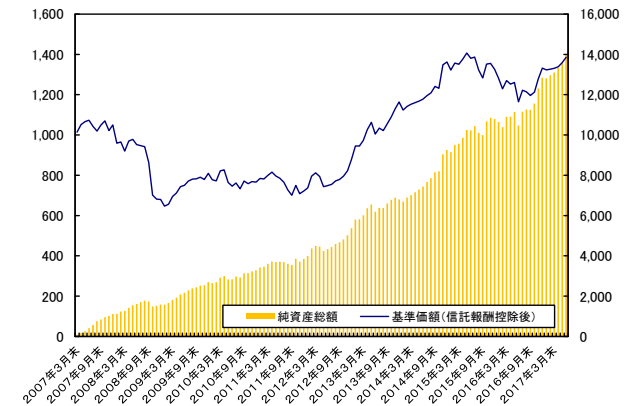
基準価額と純資産総額及び騰落率（2017年6月30日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
13,858円	1399.9億円	+38.58%	+1.97%	+4.05%	+18.97%

資産配分状況(2017年6月30日現在)



純資産総額(億円) 基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次) 基準価額(円)



6月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランでのご購入などにより皆様からお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って、債券ファンド及び株式ファンドへの投資を行いました。

ファンドマネジャーからの一言

今月は、投資先のファンドが欧州株式に投資するファンドと日本債券に投資するファンドを除いて上昇し、基準価額の上昇要因となりました。為替は対ドル、対ユーロで円安となり、基準価額の上昇要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆様の長期的な資産形成に資することが出来るよう努めて参ります。

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照下さい。

※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

運用部 瀬下 哲雄

図1 6月度の投資先ファンド価格の変動による影響
※月末の投資比率に基づく概算値/投資先ファンド通貨建て

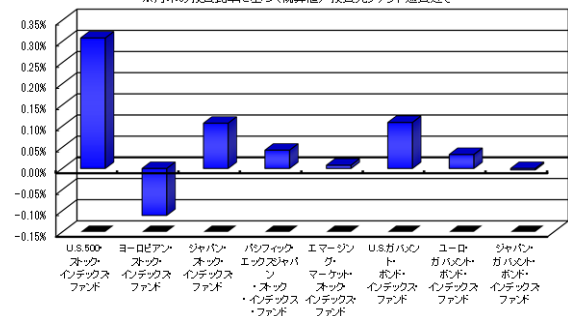
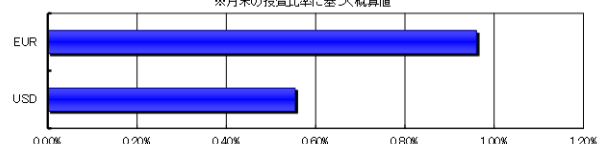


図2 6月度の為替変動による影響
※月末の投資比率に基づく概算値



当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4968%（税抜0.46%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.68%±0.03%（税込/概算）となります。

その他の費用・手数料

当ファンド：

監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：

・投資対象国、市況の変化、あるいは制度の変更等を考慮し、バンガードが定めることにより、購入時及び解約時にファンド財産維持手数料がかかることがあります。

・ファンド財産維持手数料とは、当ファンドの信託財産から買付もしくは換金（解約）した際に、ファンド自身に、直接支払われる留保金であり、販売手数料や解約手数料とは異なります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することが出来ません。

※投資家の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

「Vanguard」（日本語での「バンガード」を含む）及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）